

第2学年音楽科 年間学習計画

目標

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- (2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにします。

年間指導計画

学期	題材名・教材名	学習内容
前期	わくわく 音楽 ゆうえんち ・ジェットコースター ・トランペットふきの休日 ・小さなはたけ	・歌い方や身振りを工夫して楽しむ。 ・強弱や速度の変化などを感じ取って聴く。
	よびかけこでなかよし ・山びごっこ ・かくれんぼ ・校歌	・山びごっこで遊ぼう。 ・かくれんぼのうたで遊ぼう。
	ことばで リズム ・どうぶつの歌 ・こいぬのピンゴ ・どうぶつラップであそぼう ・ぴょんぴょこロックンロール ・おまつりワッシュョイ	・拍にのって手拍子やことばで遊ぼう。 ・手拍子遊びをする。 ・拍打ちをしながら楽しく活動する。 ・身体表現と音の長さを結びつけて、音の長さを体感する。 ・いろいろなかけ声のリズムで歌う。
	楽しく ドレミ ・ドレミの楽きであそぼう ・かえるのがっしょう	・旋律作りに親しみ、楽器で演奏する。 ・歌詞唱や階名唱をしたり、楽器せ演奏したりする。

	<p><めざせ楽き名人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・かっこう ・チューリップ <p><音のスケッチ>・身の回</p>	<p>・階名唱奏に慣れる。</p> <p>りの音の、表情や美しさ、おもしろさを感じ取って聴く。</p>
	<p><にっぽんのうたみんなのうた></p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫のこえ <p><音のスケッチ></p>	<p>・虫の声を作る。</p>
後期	<p>いい音 見つけて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆかいな時計 ・森のたんけんたい <p><にっぽんのうた みんなのうた></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕やけこやけ <p>おまつりの 音楽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村まつり ・日本の たいこ <p><音のスケッチ></p> <p>おまつりの音楽をつくろう</p> <p>ようすを 音楽で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そりすべり ・こぎつね ・汽車は走る ・しゅっぱつ <p>みんなの 音楽パーティー</p>	<p>・いろいろな音に気をつけて聞き、面白い部分や気に入ったところを、言葉に書いたり、絵に表したりして友達に伝える。</p> <p>・音の組み合わせを考え、楽器を加えて楽しく歌う。</p> <p>・歌詞の表す情景を想像し、思いを持って歌う。</p> <p>・はずむリズムを感じ取って歌う。</p> <p>・いろいろな日本の太鼓の音を鑑賞する。</p> <p>・リズムやかけ声をつくり、拍にのって表現する。</p> <p>・身体表現をしながら聴く。</p> <p>・歌詞に合うように歌い方を工夫したり、こぎつねの様子に合わせて演奏したりする。</p> <p>・速度や強弱を工夫して歌ったり、楽器を合わせて演奏したりする。</p> <p>・身体表現をして楽しく聴く。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ウンパッパ ・ティニックリング ・チャチャマンボウ ・マンボウナンバーファイブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3拍子を感じて、のびのびと体を動かしながら歌う。 ・ 音楽を聴いて体を動かし、3拍子のリズムを打つ。 ・ 合奏する楽しさを味わって演奏する。
<p><にっぽんうた みんなのうた></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はるがきた <p><音のスケッチ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの音楽時計をつくろう ・ きみがよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲の気分を生かした表現を楽しむ。 ・ 音楽を作って楽しむ。

この他にも、みんなの歌、今月の歌などを実態に即して取り入れています。

評価について

楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。(関心・意欲・態度)

音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。

(音楽表現の創意工夫)

音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。(音楽表現の技能)

音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気付き、味わって聴いている。(鑑賞の能力)

歌、身体表現、楽器演奏、発表、グループ活動、等で評価し学習指導に生かしていきます。